

組合員の弱みを共同事業で克服！

地域貢献にも取り組むことで、地域での存在感を高める

サマリー

個々の持つ専門性や強みを活かした電気工事にかかる技術者集団として、各種資格取得や共同受注事業に取り組むことで、地域に密着し、生活様式等の多様化、技術革新、情報化の伸展等へ対応してきました。そして、さらなる地域密着度を高めるため、地域貢献として技術者集団ならではのボランティア活動を開始、災害復旧協定を結ぶなどの、地域の安全の確保と安心につながる活動に取り組んできました。

今後は、災害時における電気等の保守管理や、地域生活者の“かかりつけ電気屋さん”としての認知度を高めると同時に、常に組合として時代に沿った新たな取り組みにチャレンジしていきます。

1. 地域貢献・社会貢献について

平成19年から、毎年8月に全国的に実施している「電気使用安全月間」行事の一環として、組合管内の小・中・高等学校（毎年6～8校程度）周辺の通学路の街灯の清掃・点検をボランティアで行い、発見した不良箇所を各自治体に報告し、改修を依頼する活動を継続して実施し、地域の安全に寄与しています。またその際に全日電工連作成のパンフレットやうちわ等を周辺住民に配布し、電気の安全使用や節電などを呼びかけています。この活動は地元新聞や自治体広報誌にも取り上げられ、電気工事業界の認知度の向上とイメージアップに貢献しています。



通学路の街灯清掃ボランティア



ボランティア阿波市お礼状



ボランティア上板町お礼状



技術力向上のため「屋内配線工事技能オリンピック」に青年部会員が出場

2. 共同事業等の取り組み

主な事業は組合員のための引込材料・電線・電気給湯器等の共同購買事業、万が一の事故に備える各種保険制度の取扱い、及び日々進化する技術やI o T、また会社経営のための各種教育情報事業です。当組合では一人親方や小規模事業者が多く、個人で新しい知識や技術を学べる機会が限られるため、特に教育情報事業に力を入れており、各種資格対策講習会、提案型技術営業講習会、電気工事業のためのI T講習会、女性のための電化講習会、太陽光発電・LED照明・エコキュートなどの省エネ・創エネ・蓄エネ講習会、安全衛生・法令改正対応講習会などを継続して実施しているほか、東日本大震災以降の電力システム改革対応講習会など、時代に沿った講習会を行っています。また、電柱への昇柱訓練や、災害復旧訓練等も毎年実施し、労働災害事故ゼロを目指しています。

また、次代を担う青年部の活動も活発で、講習会や親睦旅行、共同受注事業を独自に行っているほか、会員が屋内配線工事技能オリンピックに出場する際には、経験者が協力して技術指導を行っています。



エコキュート（フルオート）施工技術講習会



電気工事業のためのI T講習会



引込線工事実技訓練



女性のための電化講習会

3. 共同事業の実施体制（役割分担）について



4. 組合設立・組織化の効果・メリットについて

(1) 仕事づくり

組合に加入することで、仕事の幅が広がります。

- ・ 仕事獲得機会（情報・方法等）の提供
- ・ 組合員間の連携による仕事の“輪“
- ・ 四国電力の請負工事認定施工者になれる

一定の条件を備え、組合の推薦を受けると、四国電力の認定施工者になれるため、引込線・外灯・計器・計器箱などの請負工事ができます。

(2) 業界情報への精通

組合へ加入することで、最新の情報やニーズに合った情報など、業界で必要な情報の提供を受けることができます。また、電力システム改革等の今後必要不可欠な情報の研究とその提供にも取り組んでおります。行政・関連団体や「製・販」との関係の強い組合の力を活かし、情報が氾濫する今の社会で必要な情報が得られるはずです。

(3) 人”財”づくり

- ・ 業界の仲間（組合員同士の連携）により、人”財”の輪が広がります。
- ・ 業界を生き抜くために必要な研修、後継者の育成など、技術者集団として人の力は、「財産」であるとの考えのもと、各種支援事業を行っております。

(4) スケールを生かした充実の福利・厚生事業

中小企業にとって、福利厚生を充実させるのは大変なことです。また、万が一に備え各種の保険に加入することは、企業運営にとって不可欠なものです。各種の仕事を受注する際に必須条件の場合もあります。組合では、全国約 35,000 社のスケールメリットを生かした各種福利厚生制度を提供しております。

- ・ 第三者損害賠償制度
- ・ 業務災害補償制度
- ・ 組立保険制度
- ・ グループ共済制度
- ・ 弔慰金・見舞金制度
- ・ 個人賠償責任補償
- ・ 所得、がん、介護補償
- ・ オートリース制度
- ・ 各種保険団体扱い
- ・ 労働保険事務手続きの委託



全日電工連 各種保険制度説明会

5. 今後の方向性について

今後とも現状に妥協することなく、常に明日に目を向け、組合員の知識と技術の向上のために努力を重ねていくとともに、組合加入のメリットを増やすため、各種保険の団体割引の適用種類の拡大や、組合の認知度を高めるための広報活動、業界の高齢化による後継者不足に歯止めをかけるための青年部活動への支援も積極的に推進し、組合と組合員の将来を見据えた活動を展開していきます。

◆組合設立の背景と目的

地域住民の生活と産業活動に欠かせない電気工事を主業務とする我が業界は、零細規模業者が大半を占め、景気の好・不況、あるいは公共工事の増減による影響は非常に大きいものがあり、工事受注競争はますます厳しさを増しているほか、凄まじい速さで進んでいく技術の進歩に対応していく必要があります。

そこで、我々組合管轄地区の電気工事業者 77 店は、適正かつ安全な電気設備の施工を目的に、相互扶助の精神に基づき、過当競争を排除し、共同購買事業等を行うほか、各種国家資格の取得をはじめ、日々進歩していく新技術の習得や関係法令改正への対応及び安全作業のための各種講習会や実技訓練等を実施し、電気工事を通じて地域に貢献することを目指し、協同組合を設立いたしました。



後藤田 裕 理事長



H25 全日電工連 優良賞盾



地震を想定した災害復旧訓練

◆組合の沿革

- 昭和54年 徳島県知事より組合設立認可。四国電力(株)認定制度により、引込線以下の工事を請け負う。
- 昭和54年 協同組合設立登記。
- 昭和55年 労働保険事務組合認可。
- 平成3年 青年部会発足。
- 平成12年 徳島県中小企業団体中央会会長より優良組合表彰受賞。
- 平成12年 徳島県中小企業団体中央会会長より優良組合(青年部)表彰受賞。
- 平成25年 全日電工連 第1回優良事業工組表彰(地域貢献事業部門)優良賞受賞
「通学路の街灯の清掃・点検ボランティア」
- 平成27年 徳島県知事 優良組合表彰受賞
- 平成27年 全国中小企業団体中央会会長 優良青年部表彰受賞(青年部)
- 平成27年 全日電工連 第2回優良事業工組表彰(組織活性化事業部門)
優良賞受賞「次代を担う電気工事のスペシャリスト育成事業」

■中央会を利用して良かった点

日常業務で困ったことがあれば、何でも相談でき、色々お世話してくれることが助かっています。また、講習会の開催においても、こちらの要望に即座に応え、パソコンやスキルアップ、税務、経理など様々な助成事業の活用を提案頂き、利用できるのが有り難く思います。

また青年中央会の事業を通じて、若い世代が異業種の皆さんと交流し、組合活動や地域防災、学生への業界PR等、様々なテーマで意見交換できることで、視野が広がり、人間的にも成長させていただいているように思います。

■中央会担当指導員から一言

阿部係長



後藤田理事長のリーダーシップのもと、活発に組合事業をなさっています。とりわけ技能者の育成には力を入れており、技能講習会等の企画で中央会事業をご利用頂いております。組合員の結束も強く、通学路の街灯の清掃・点検などのボランティア活動にも積極的であり地域に愛される組合として模範的な運営をなさっています。

《組合概要》

住所 吉野川市鴨島町鴨島318番地の4 四国電力(株)鴨島事業所内

URL <http://kamodenkyo.net/>

電話番号 0883-24-6798 FAX番号 0883-24-6797

組合代表者(役職・氏名) 理事長 後藤田 裕 出資金 385万円

主たる業種 電気工事業

組合専従職員数 1名 組合員数 77名

組合員の資格 本組合の管轄地区内(吉野川市鴨島町・川島町、名西郡石井町、阿波市市場町・土成町・吉野町、板野郡上板町)で電気工事業を営み、電気工事業法による登録、または建設業許可業者の届出をしている小規模事業者が加入できます。

設立年月日 昭和54年9月7日 設立後の経過年数 40年